

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信



2011-’12年度
国際ロータリー第2770地区



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



奉仕の精神で地球を抱きしめよう

2012.2
第8号

国際ロータリー第2770地区
ガバナー 三國 明

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 エイペックスター東館1階
TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011
E-mail : ri2770-184@plum.plala.or.jp



世界理解月間の意味を理解しよう

2011-2012年度ガバナー 三國 明

いよいよ、2011-2012年度も後半に入りました。そして次年度に向けての準備がスタートしました。すなわち、次年度チームの結団式、事務所開き、国際協議会などです。

三國年度も周年行事やIMが多くなり、各委員会の活動もその成果のとりまとめが期待されます。各委員会におかれましては増強のためにどう動いて、どのような成果が上がったか評価してください。またガバナー補佐をはじめ各クラブの会長幹事は、会員増強に力を入れましょう。最低純増一名は確保してほしく思います。楽しく意義ある奉仕活動のために一緒に汗をかく眞の友を一人でも多く増やしましょう。会員減少は、DDFやその他の基金の減少につながり、ロータリーの奉仕活動の資金需要に悪影響を及ぼします。小規模クラブは固定費の割合が高くなり、地域奉仕や国際奉仕、新世代奉仕に支障をきたしています。

さて、今月は世界理解月間です。1905年2月23日は、ポールハリスら四人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と親善を強調するクラブプログラムを行うよう要請されています。また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。さらに2月23日に始まる一週間を世界理解と平和週間と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。以上述べたようにこの月間の主題は大きく2つあります。

1つ目はロータリー創設の日を祝って、記念事業や催し物を行い、ロータリーの奉仕活動を地域社会に強調し、認識して貰うようにするこ

とです。クラブにおいてロータリーの奉仕の100年について炉辺会議や卓話で語りあいましょう。また、記念事業として特別の奉仕活動をすることも良いことです。これが、世界理解と平和週間と呼ばれるものです。

2つ目はこの月間において、世界理解と平和に関したプログラムを立案したり提案したりしましょう。グローバルな、クラブや地区のジョイントプログラムはすべて世界理解や平和に関連したものと言えましょう。特に1979年に始まった3Hプログラムはロータリーが世界理解と平和のための人道的支援に大きく舵取りをした契機となりました。これに伴い、I SERVEからWE SERVEへの道も開かれました。現在では、2000年に発表された国連のミレニアム開発目標の8項目に協力するような方向で、大規模なプロジェクトが展開されております。すなわち、国際ロータリーにおける未来の夢計画のグローバル補助金の対象となる六つの重点分野で有ります。世界の地域社会発展や経済に大きな影響を与え、戦争の原因となるものを一つずつぶして行くことによって、世界理解と平和に繋げていこうとするものです。

パッケージグラン트などもこのような趣旨によって提唱されています。

このほかに、従来のWCS的なクラブ固有のマッチングプログラムや親善奨学生、ロータリー平和フェロー、VTT(職業研修プログラム)なども当然重要であります。さらに、ロータリアン親睦活動やボランティア活動への参加なども国際理解の足がかりとして奨励されております。以上述べましたように、この月間の意味を再認識し、実際の奉仕活動に一歩足を踏み出すことが求められています。奉仕するものは行動しましょう。



世界理解月間に因んで

国際奉仕部門委員長 隅内 道三

世界理解月間Q&A

Q1. 每年2月は世界理解月間です。何故、RIでは2月を世界理解月間と定めているのですか？

A1. 1905年2月23日、イリノイ州シカゴにおいて、ポール・ハリスを含む4人のメンバーによるロータリーの初会合が開かれました。RIではこの日をロータリー誕生の記念日として、「世界理解と平和の日」とし、毎年2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と定めています。更に2月を「世界理解月間」(World Understanding Month)に指定し、月間中、クラブには、世界平和に不可欠な「理解と親善」を強調したプログラムと活動を実施するよう要請されています。

Q2. ロータリーの創始者はポール・ハリスですが、2月23日の初会合に参加したその他のメンバー3人とは誰ですか？

A2. 石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスター・ローア、仕立業のハイラム・ショーレーです。『奉仕の一世纪』には、「ポール・ハリスは、マダム・ガリのレストランで、シルベスター・シールと夕食(スペゲティーゲ・ディナー)を共にしながら、自分の村で知っているような、お互いの協力と気取らない友情を深めるための、親睦とビジネスを推進する構想について話し合い、夕食後、二人はディアボーン・ストリート127番地のユニティービル7階にある鉱山技師ローアの事務所まで歩いて行った。」と記述されています。現在200以上の国と地域に、120万人の会員を擁する国際ロータリーですが、その誕生は20世纪初頭に、僅か4人の小さい会合から始まったのです。

Q3. ロータリーの国際奉仕が目指すものとは、何んですか？

A3. 当地区ではもう当たり前になっていますが、皆さんがいつも唱和されている「ロータリーの綱領」の第4項に、その目指すべきものが表現されています。すなわち「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的な親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」、が国際奉仕の目指すところなのです。今日では、ロータリー財団の標榜する「世界で良いことをしよう！ Doing Good in the World！」という理念と調和しつつ、「世界平和」が国際ロータリーの究極の目的といわれています。

Q4. 第2770地区での、国際奉仕活動の状況はどうなっていますか？

A4. 当地区の国際奉仕委員会では、地区内の50%のクラブが単独又は共同で、何らかの国際奉仕プロジェクトに関与することを数値目標と定め、各クラブに国際奉仕の取り組みを推奨しています。本年度は約30クラブ程が24のプロジェクトに取り組んでおり、年を追うごとに国奉仕活動が活発化しています。更に、国際交流委員会でも、国際大会などへの参加推奨や友好地区との交流推進を図る役割の他に、姉妹友好クラブとの交流の活性化策として、共同で国際奉仕活動を実施することを提唱しています。形骸化した海外クラブとの関係再構築にも極めて効果的でしょう。さて、国際奉仕の最大の魅力は感動です。海外プロジェクトに一回でも参加してみれば、自ら抱くロータリーへのイメージが一変します。言語も習慣も文化も違う他国のロータリアンや現地の人々との交流が触媒となり、必ずや心の化学反応を体験することでしょう。人は肌の色や人種が違っても、同じ人間として互いに心を通わせ、感動し、支え合える間柄であることを実感することができます。各クラブにおかれでは、世界理解月間を機に、国際奉仕活動に積極的に取り組まれんことを心よりご期待申し上げます。

田中徳尚ガバーナーエレクト、2つの壮行会開かる

次年度地区幹事 小林 玖仁男

●暮れも押し迫った12月21日、川口リリア銀座アスターにて田中エレクトの壮行会が開かれました。当日は90名が参加し国際協議会へと出かける田中エレクトを激励しました。その時に、上田知事からの祝電が届けられるはずが、何かの手違いで、翌日に到着。そこで、ここにその全文を紹介します。



『田中徳尚ガバーナーエレクトの壮行会誠におめでとうございます。また、国際ロータリークラブ2770地区次年度ガバナーのご就任を重ねて御祝い申し上げます。私は「自立自尊の埼玉」をスローガンの一つしておりますが、まさにロータリーの活動は自立自尊そのものです。地域での積極的な奉仕活動、草の根の国際交流事業、いずれも大きな成果を出しておられます。田中ガバナーエレクトはじめご参会の皆様の益々のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、メッセージとします。平成23年12月吉日 埼玉県知

事 上田清司』

●年が明けた1月10日、浦和ロイヤルパインズホテルで、諮問委員(パストガバナー)の皆様が田中エレクトの壮行会をしてくださいました。当日はパストガバナー夫人を含め、37名が参加。パストの皆様はみんな国際協議会出席の経験があるだけに、適切なアドバイスを下さり、田中エレクトの門出を応援してくれました。

●そして1月14日17時05分、成田からサンディエゴに向けて田中エレクトは出発。公式プログラムは15日から20日までの6日間。朝6時半の朝食会に始まり午後10時までビッチリと詰まった研修を済ませ、22日の16時55分に帰国の予定です。

エレクトとして出かけた田中さん、帰るとインカミングガバナーと名前が変わります。そして7月からは三國ガバナーの後継者として12-13年度ガバナーに。名前を変える出世魚のように、大きな成果を期待しています。



2012～2013年度 RI テーマ発表!!!



**“Peace Through Service”
『奉仕を通じて平和を』**

16日に行われた2012年国際協議会の開会本会議で、田中作次RI会長エレクトが次年度のRIテーマを発表し、「奉仕を通じて平和を」築いていくよう、ロータリーの次期地区ガバナーに呼びかけました。

『国際ロータリー第2770地区 バンコク大会参加旅行』のご案内

～田中作次RI会長エレクトを応援しましょう～

「三國ガバナーご苦労さん会と田中ガバナー・エレクト激励会」(5/8(火)ロイヤル・オーキッド・シェラトン・ホテル&タワーズ)に、田中作次RI会長エレクトがお忙しい中、駆け付けて下さる予定です。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

※「三國ガバナーご苦労さん会と田中ガバナー・エレクト激励会」参加お申込みは別途承っております。

Aコース 羽田ご出発 バンコク5日間コース

●ご旅行代金(大人1名様) : 98,000円

- 燃油サーチャージ(目安26,000円)・羽田空港施設使用料(2,000円)・海外空港諸税約1,800円)が別途必要になります。(いずれも1月13日現在)
- 5/6(日)~5/10(木) 2泊5日
- 行程①羽田集合②(深夜)羽田⇒バンコク(機内泊)、着後ホテルへ(バンコク泊)③自由行動(大会参加が可能)(バンコク泊)④自由行動(大会参加が可能)(バンコク泊)(深夜)バンコク⇒羽田(機内泊)⑤(早朝)羽田
- 利用予定航空会社:日本航空
- 宿泊ホテル:サイアム・シティ・ホテル・バンコク(2名様1室利用)
- 食事:朝2回 ●1人部屋追加代金21,000円
- 添乗員が同行致します ●最少催行人員:30名様

Cコース 成田ご出発 バンコク7日間コース

※大会前夜祭からのご参加が可能です

●ご旅行代金(大人1名様) : 143,000円

- 燃油サーチャージ(目安16,000円)・成田空港施設使用料(2,040円)・成田空港旅客保安サービス料(500円)・海外空港諸税(約1,800円)が別途必要になります。(いずれも1月13日現在)
- 5/4(金)~5/10(木) 6泊7日
- 行程①(午前)成田⇒バンコク、着後ホテルへ(バンコク泊)②③④⑤⑥自由行動(大会参加が可能)(バンコク泊)⑦(午前)バンコク⇒(午後)成田 ●利用予定航空会社:タイ国際航空
- 宿泊ホテル:ロイヤル・オーキッド・シェラトン・ホテル&タワーズ(2名様1室利用)
- 食事:朝5回 ●1人部屋追加代金54,000円
- 添乗員が同行致します ●最少催行人員:30名様

※「三國ガバナーご苦労さん会と田中ガバナー・エレクト激励会」参加費用は、上記旅行代金には含まれておりません。

※「行程」に記載の○内の数字は、旅行出発以降の日次を表します。

※詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、ご確認の上、お申込み下さいませ。

※クラブ様单位での特別企画・オプショナルツアーや等の企画も承っております。何なりとお申し付け下さいませ。

■お問合せ・お申込みは…

株式会社 JTB関東 法人営業川口支店

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-3-2
明邦川口第八ビル2階

総合旅行業務取扱管理者:永井洋之

担当:高畠・折原・永井

<営業時間>月~金10:00~18:00(土・日・祝日休業)

TEL:048-227-2503 FAX:048-227-2567

旅行企画・実施 (株)JTB関東

観光庁長官登録旅行業第1578号 日本旅行業協会正会員

〒330-6016

埼玉県さいたま市中央区新都心11-2



ボンド保証会員
(社)日本旅行業協会正会員



旅行業公正取引
協議会会員

総合(国内)旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関しご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ね下さい。



先輩より



クラブの活性化 (目的を理解・実行することです。)

パストガバナー 田村 亮夫

私は、1985年 チャーターメンバーとして、川口モーニングロータリークラブに任意で入会させて頂き、今日まで26年間ロータリーライフを、一生懸命楽しんできました。

2003年～2004年度は、当地区ガバナーに指名され、その責務を全うすべく努力・行動をしてきました。

活性化することは、クラブ単位で考える前に、自分自身が会員として、何をするのか？どのような行動が必要なのか？思考することが、**第一の条件**です。考え、そこで立ち止まることなく、先輩ロータリアンに指示・指導をお願いすることが**第二の条件**です。

一年・二年・三年、クラブ内活動を積極的に行うことにより、一会员から**真のロータリアン**に進化、リソースが必然的に身につき、新たな奉仕活動の側面が見えて来ます。そして、ロータリーの**目的を確実・鮮明**に自分のものにすることです。

第三の条件は、欠かすことの出来ない四大奉仕（クラブ・職業・社会・国際）に新たに加えられました新世代奉仕、この五大奉仕の理解に努めることです。

クラブ年度計画書と手続き要覧は、常にデスクサイドに置き、参考にすることです。私達ロータリアンは、90%の方々が職業を営んでいます。ロータリーの文献に目を通す時間は、少ないとと思われます。物理的时间は限界があります。しかし、時間は与えられるのでは無く、自ら作り出すことではないでしょうか？

以上のようなことを、各クラブのロータリアン（会員）は、各自が率先し、奉仕活動を計画立案、**多様性の調和**に限りなく努力をし、行動・実行。一年一年、構築して行くことが**第四の条件**になります。

ロータリー歴は、個々に違うと思います。私よりも大先輩は当地区内、多数おります。第一・第二・第三・第四の条件を実行することによりクラブは活性化します。一人一人が率先垂範することです。リーダーシップは、ロータリアン総てが持っています。各事業および専門職務のトップに居るからです。

一日も早くロータリーの第一標語 超我の奉仕（*Service Above Self*）
第二標語 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（*They Profit most who serve best*）
を理解・実践して下さい。



先輩より



“誇り意識と魅力的なクラブ”

パストガバナー 北 清治

- ・会員がクラブに愛着を持てる状況にある。
- ・クラブのリーダーを、メンバーがきちんと評価出来る状況にある。
- ・クラブの活動に、出来るだけ参加している状況にある。
- ・クラブの全体が、まとまりのある状況にある。

ロータリー・クラブに魅力があり、ロータリアンであることが誇りに思える状況を作り上げることによって、より良いクラブの将来展望が開けます。

また、新会員に対して情報提供が不十分であったと言う現実の反省から、情報提供を含めて如何にして誇り意識を醸成するかということがクラブの将来を担う課題であることも明らかになっております。

この様な背景と現実をわきまえてロータリー価値観の伝承が効果的な手法によって実践されることが急務であります。

いかにして新会員を惹きつけるかについて話すことに時間を費やすよりも、クラブの充実に費やしたほうが遥かに効果的であります。何故ならロータリーは、適切に機能していれば、現会員を維持し、新会員を惹きつけるに十分な魅力を備えているからであります。

それには、クラブの管理運営をしっかりと効果的に行うこと。会費に十分見合う価値を提供すること。意欲を奮起するような有益で実りの多い数々のプロジェクトを地元地域は勿論のこと、海外においても実施することであります。

「地域社会におけるロータリーの評価は私たちの双肩にかかっています。何故ならこれらの理念は、魅力的なクラブを創る唯一の源泉であり、結果として質の高い新会員を入会させることができるという意義深い発展を期待できるからであります。」

私は「量のある質」素晴らしいロータリアンが沢山いるクラブを夢みています。即ち、クラブの親睦は奉仕の精神に溢れた環境にあり、一層活性化するために、経験豊かな会員と新しい会員の健全な交流が実践されていることがあります。

1912年ポール・ハリスは次のように書いています。ある人物のビジネスはその人の人となりの最善かつ最も真実なる表現であるというのがロータリアンの考え方である。事業生活が潔癖であれば、社会生活もそうである可能性が高い。ロータリー・クラブの会員の人格は高い水準に維持されなければならない。ロータリー・クラブの会員からあなたの友人や私の友人が生まれるからである。

私にとってのロータリー

「自分づくり、人づくり学びと実践の場」

2011年12月20日
タイ水害に対する義捐金お振込の御礼

前略

この度のタイ水害に対する義捐金については、ご協力を賜り誠にありがとうございました。大変遅くなりましたが、領収書を同封致しましたのでご査収下さい。

12月20日で一応締切を致しましたが、総額は31,393,338円でした。その後も2012年1月末日まで受け付け致したいと存じております。

尚、最終の義捐金額につきましては、確定次第ガバナー会を通じてご報告申し上げます。

取り急ぎお礼まで。

草々



会員増強維持の半年

2,504名でスタートした2011年7月1日から、早6ヶ月が過ぎようとしている。

この半年を振り返ると、第2770地区の会員は'11年11月末日現在で2,555名に増加した。

これはひとえに、各クラブの会長をはじめ会員の皆様の、努力の賜物と思います。

しかし、三國ガバナーの示す2,770人には、も少し足りない。内訳を見てみると100人近くの人（97人）が入会したが、その半数（46人）が退会している。今年度の在籍3年未満の退会者は42%にのぼる。反対に在籍31年以上の退会者は4.2%である。これはいろいろな理由が考えられるが、会員増強を急ぐあまり、かつてより入会審査の敷居を低くしているのも一因であろう。しかしバルブ期と違うこのご時世、間口は広く開けておくべきである。

では「会員増強維持」の新しく加えられた「会員維持」をどのように達成していくか？

これには、「ガバナー月信」第2号で三國ガバナーが、元RI会長ジョン・スマージ氏の言

会員増強維持委員 桐田 直樹（蓮田RC）

葉を借りて教えてくれている。彼がサンジェゴで増強に関する講演の中で、先人の教えとして強調した3点の1つ目。「私たちは優秀で積極的に参加してくれそうな新会員をクラブに入会させれば、それが会員増強だと思っていますが、その人達にやる気を起こさせ、やりがいのあるプログラムに参加する機会を与えなければ、いずれ知らない間に居なくなってしまうでしょう。」会員増強に近道（王道）は無い、クラブの活性化、効果的なクラブになることがすべて。CLPのもとに、クラブの棚卸、クラブの中長期目標を立てよう、目玉となる奉仕プロジェクトを皆で決めよう、そしてそれに取り組もう、と結んでおります。

半年を全速力でとばすと、どうしても後半がだれてしまいます。ここでもう一鞭をいれると増強の成果がでてくると思います。大杉部門委員長以下委員一同、皆様のクラブよりのお声がかり、卓話依頼をお待ちしております。



第24回 韓国訪日団来日

新世代育成・インターラクト委員長 原 浩明



1月7日より5泊6日の日程に起きましたが第24回韓国訪日団が来日致しました。金炳善PG団長、韓相會委員長をはじめ生徒（49名）、教師（5名）、ロータリアン（7名）の総勢61名の訪日でした。来日中は戸田西RCスポンサーによるインターラクト協議会・訪日団歓迎会が盛大に行われ多くのインターラクト生、ロータリアンが参加されました。訪日中は各クラブをはじめホストファミリーのご家庭に起きて多大なるご協力をいただき、眞にありがとうございました。次年度は節目の25回目となり、より一層のご協力を御願い致します。

「最終日、最後のお別れの会。韓国の生徒代表、鄭慧珍さんの御礼の言葉は感謝の涙、感動の涙、そしてお別れの涙、.....、涙。そして皆涙。」

今年も多くの感動、多くの出会いがありました6日間でした。ご協力頂きました、多くのクラブ、ホストファミリーに感謝いたします。



「岩沼ブランドメロン・再栽培支援」活動 (宮城県岩沼市)



浦和東RC会長 斉藤 茂

大津波で全てを失った地域で、「他に移住せず、特産のメロンを再び蘇らせたい」というメロン農家を物心両面で支援していく事業です。

ビニールハウス2棟分の建設資金を提供しますが、資金作りにはロータリアン自らが汗して、顔の見える活動をしていくことが、るべき「地域社会奉仕」と考え、古紙等リサイクル品回収を開く、地域社会・職場・知人・マスコミ等の協力を求めつつ、

「被災地『岩沼』にロータリーの『心』とパワーを届けよう!!」

をスローガンに取り組んでいます。



浦和東ロータリークラブ斎藤会長と担当の野口常任理事、町田委員長、現地の方々と



ビニールハウス建設用地と、説明を受ける現地の皆さん



古紙等リサイクル品回収作業を行う会員と関係者の皆さん

埼玉新聞 11/23掲載されました。

被災地新規高卒予定者向け 就職面接会開催！

東日本大震災復興支援チーム委員長 隅内 道三

国際ロータリー第2770地区：東日本大震災復興支援チームでは就職応援プログラムの一環として、去る12月2日（金）福島県郡山市にある「福島県看護研修センターみらい」にて、来春卒業する高校生向けの就職説明会を開催しました。今回の面接会には当地区内ロータリアン事



業所やなどから34社が求人募集にエントリーして頂きました。この説明会は厚生労働省埼玉労働局と当地区との共同主催となり、これに地元福島：国際ロータリー第2530地区が後援する形で運営に参加して頂きました。会場を訪れた高校生達は、大震災の直後の厳しい雇用情勢を知ってか、一様に真剣な態度で熱心に面接担当者の話を聞いていました。今回の面接会での内定を含め、この就職応援プログラムの採否の結果は、来春3月末をもって締め切られます。

第2770地区内クラブからの義捐金二つの被災地区に寄贈！

東日本大震災復興支援チーム委員長 隅内 道三

旧ガバナー会から返還された東日本大震災の義捐金（22,015,107円）について、去る12月2日（金）福島県郡山市で開催された就職面接会会場（福島県看護研修センターみらい）において、被災地区である国際ロータリー第2520地区（岩手、宮城）：菅原一博ガバナー並びに国際ロータリー第2530地区（福島）：根本一彌ガバナーにご来場頂き、両ガバナーに対して当地区からの義捐金、各1,000万円（合計2,000万円）を寄贈致しました。義捐金目録贈呈は、三國明ガバナーから第2530地区の根本一彌ガバナーに、

井橋吉一直前ガバナーから第2520地区の菅原一博ガバナーにそれぞれ手渡された後、被災地区的両ガバナーから丁重なる謝辞を頂き、目録の寄贈式は無事終了致しました。



南三陸町報告 「南三陸町で支援から交流へ」

大宮シティRC会長 伊藤 悟

前年度に続き今年度は2回の支援活動を行いました。現地では、緊急支援から心の交流へと求められるものが変わってきております。まず車両を佐沼RCの協力の下、商工会や観光協会



などへ寄贈しました。例年行っている地域社会奉仕事業で地域の子供達などと一緒に収穫した芋を、大学芋にして戸倉小学校の子供たちに贈り、自転車用のヘルメットも持て行き生徒たちの元気な声と笑顔を見ることができました。横山仮設住宅では200人分の炊き出しを行い、又ここには再訪し住民の方々と一緒に花を植え、各住宅へは植木鉢などを贈り大変喜んでいただきました。花を見る事で気持ちも暖かくなるように感じます。来年の会員親睦旅行は当地で行う予定であり、次回の再会を約束して皆さんと別れました。

公式訪問レポート（ガバナー公式訪問を終えて）

▶ 上尾東RC ◀



例会日：平成23年11月1日（火）

会長：黒須 邦昭／幹事 大川原 喜四司

去る11月1日に三國明ガバナー、第5グループ尾花正明ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。

午前中に会長、幹事、副会長との懇談で会の現状と今後の運営をお話しました。昼食をはさんで午後は三國ガバナー自ら用意されたパソコンを利用してRI方針や地区の運営活動方針など細かく分かりやすく説明していただきました。

その後のクラブ協議会では各委員長の発表があり、そのつど、ガバナーより感想や指導をいただき、和やかな中にも適切なアドバイスを得、終了しました。

公式訪問終了後、当クラブが支援している緑の再生事業できれいになった森を視察していただきました。

▶ 桶川イブニングRC ◀

例会日：平成23年11月8日（火）

会長：小高 正之／幹事 堀口 勝男

ガバナー公式訪問を終えて、まず第一に感じた事は、ロータリアンとして入会していて良かった、ということです。人と人とのつながり、人と人との絆、人と人との助け合い等、さまざまな事を通じてロータリーの精神を受け止めさせて頂きました。

グローバル社会に対応しつつ、皆が幸福へと向かえる様我が家一丸となり邁進する所存です。

三國ガバナー、尾花ガバナー補佐、公式訪問 誠に有難うございました。



▶ 浦和東RC ◀



例会日：平成23年11月10日（木）

会長：齊藤 茂／幹事：佐藤 正行

三國明ガバナー公式訪問当日は、まず三國明ガバナー・鈴木眞ガバナー補佐と斎藤会長・佐藤幹事・吉村会長エレクトとの面談があり、「地区内でも活発な奉仕活動を実践し理想的な素晴らしいクラブである」と云ったお褒めの言葉を頂き、またより効果的クラブになる為には、旧WCS参加型ではなく独自で国際的な奉仕活動プログラムに取り組んでみてはと云うアドバイスも頂きました。例会でのガバナー卓話ではRIと地区方針等について詳しくご説明を頂き、クラブ協議会では29委員会委員長の活動方針発表があり、一つ一つの委員会に対しご指導を頂きました。懇親会では改めてガバナーの気さくなお人柄に触れ、クラブの活性化の為に長時間に渡りご指導頂いた事に対しクラブ会員一同、深く御礼を申し上げます。

▶ 川口北東RC ◀

例会日：平成23年11月15日（火）

会長：稻川 和成／幹事：岡田 季之

三國明ガバナー、第12グループ川島健ガバナー補佐を川口市立グリーンセンターレストラン赤柴の例会場にお迎えいたしまして公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ちまして三國ガバナーと会長・幹事・会長エレクト・副幹事との面談が行われ、当クラブの現状をお伝えし、クラブを円滑に進めていくアドバイスを的確にいただきました。また、ロータリーの基本となる考え方や姿勢についてもご指導いただきました。例会においては、RI会長、三國ガバナーの本年度の基本方針から始まるパワーポイントを使いながらのお話は、非常に分かりやすく、「ロータリーに新風を」のテーマには熱意を感じました。

クラブ協議については各委員長からの発表・報告に対して、具体的な事例を取り入れたご講評は大変有意義なものとなりました。三國ガバナー、川島ガバナー補佐、本当に有難うございました。

本日の公式訪問心より感謝御礼申し上げます。



▶ 川口鳩ヶ谷武南RC ◀



例会日：平成23年11月16日（水）
会長：舟津 富雄／幹事：南雲 哲夫

11月16日（水）、三國ガバナー・山本ガバナー補佐をお迎えして公式訪問を開催させて頂きました。

例会前の懇談会では、クラブの活性化は若い会員が入会する、これが活性化の源になる。推薦者に対して1回、2回…5回と訪問する。そして少しずつロータリークラブ活動を理解してもらう、これを会員が熱意をもって実行すること。それから地域の方々に武南クラブの活動を知つてもらう方法として、ホームページを作ることを勧められました。これらは全てが活性化、増強につながる方法と再認識させて頂きました。

次の例会ではRI会長方針、地区方針をプロジェクトの映像と三國ガバナー卓話で解説と本音を語られております。クラブ協議会は各委員会委員長が報告と活動方針を発表し、山本ガバナー補佐が講評してくださいました、今回のクラブ協議会は、三國ガバナーが11時から始めた懇談会で会長・幹事・会長エレクト・次年度ガバナー補佐へガバナーの考えを伝えたことで総評は三國ガバナーから頂きクラブ協議会を終了致しました。ご指導ありがとうございました。

▶ 戸田西RC ◀

例会日：平成23年11月17日（木）
会長：本橋 潔／幹事：小山 重治

平成23年11月17日（木）12：30点鐘 ガバナー公式訪問

当日は三國明ガバナーと川島健ガバナー補佐、田中峰吉ガバナー補佐幹事、ロータリー財団奨学生候補の西川裕之様をお迎えしての公式訪問でした。

11月に誕生日を迎える会員（3名）は誕生日祝をガバナーから受け、例会のプログラムに入りました。各委員会の報告が済み三國明ガバナーの卓話を受け例会を閉じました。

例会後、記念撮影を行いクラブ協議会に移りました。川島ガバナー補佐より講評を受けながらの進行で最後に三國ガバナーより会員増強とクラブの中長期計画、クラブ独自の考え方を持ってのクラブ運営に取り組むようにとの感想と指導を頂き今年度の公式訪問を終えました。



▶ 戸田イブニングRC ◀



例会日：平成23年11月18日（金）
会長：萩原 達也／幹事：野口 誠一

11月18日（金）、地区大会を終えられたばかりの三國明ガバナー、第12グループ川島健ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催いたしました。パワーポイントを利用した例会卓話では、冒頭からユーモアのある三國ガバナーのお人柄を感じさせていただき、「RIテーマと地区運営」についてロータリー歴の浅い当クラブの会員にも大変分かりやすくご説明いただきました。

例会後の協議会では、川島ガバナー補佐より他クラブでの実例などを交えた具体的なアドバイスをいただき、三國ガバナーより少人数クラブのクラブ運営についてアドバイスをいただきました。また最後に、当クラブの課題であります会員増強に関しまして「新会員入会の際には、お祝いに駆けつけたい」という有り難いお言葉を頂戴し、会員一同、あらためて会員増強に励んでいく所存であります。

地区大会直後のご訪問に心から感謝申し上げます。

▶ 大宮北東RC ◀

例会日：平成23年11月22日（火）
会長：長谷川秀明／幹事：長谷川 未千代

三國ガバナーと第4グループ久下ガバナー補佐を迎えて開催させていただきました。

当初、私も幹事も緊張していたのですが、三國ガバナーと直接お話ができる、とても親しみ易い印象をうけました。クラブ内の問題点をお話致しまして、いろいろな提案・指摘を受けました。これらを受け止め今後の活動と、特に会員増強維持に力をいれて大宮北東RCが発展していくように会員同士力を合わせて頑張っていきたいと思いました。

三國ガバナー・久下ガバナー補佐ありがとうございました。



▶ 塚ヶ谷シティ RC ◀



例会日：平成23年11月29日（火）
会長：片岡 一之／幹事：倉林 宏高

11月29日（火）、三國ガバナー、山本ガバナー補佐に訪問していただきまして、ガバナー公式訪問が滞りなく終了いたしました。第11グループでは最後に行われた公式訪問との事で、ガバナーは、ご自分ですべてパソコン・プロジェクターを手慣れた様子で準備し設営されまして会場準備がおかげさまでスムーズにできました。

懇談会ではこちらの問題点・課題点・これから活動の仕方をていねいにわかりやすくご指導いただき大変参考になりました。

また例会でのRI方針・地区運営の卓話でも、パワーポイントでの説明で、貴重なお話を聞くことができました。

協議会では、各委員にロータリアンとして適切な奉仕活動の助言をいただき、全会員身が引き締まった思いでいっぱいでした。ガバナー、ガバナー補佐には大変忙しい中、訪問頂き大変有意義な時間を作つて頂き有難うございました。

▶ 三郷ウエンズデー RC ◀

例会日：平成23年11月30日（水）
会長：斎藤 隆男／幹事：大久保 守善

11月30日、79番目の公式訪問クラブとなり、三國ガバナーは、ホームクラブを残すのみとなる最終の公式訪問クラブとなりました。

クラブ会長として、初めての懇談会、初めての協議会と緊張の連続となりましたが、忌憚ない意見交換や適切なご指導を受け、大変勉強になりました。

当クラブの問題点は、高齢化・増強不足と、どのクラブでもある問題です。

今年度2名の方が新入会となりました、この方たちが入会したこと、クラブが以前に増して活性化してきたように感じます、新しい方への興味や各委員会の役割分担が動き出しています。残り半年、目標の5名増強を達成し、クラブ活性化させたいと思いました。



▶ 春日部西 RC ◀



例会日：平成23年12月1日（木）
会長：中野 重雄／幹事：岩上 暢夫

12月1日三國明ガバナー、田中昌夫ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会を春日部エミナースにて開催致しました。例会前の懇談会では会長・幹事・次年度会長を交え、ガバナー輩出クラブとして地区大会成功お礼、会員増強などについてご指導頂き、大変感謝致します。例会ではRIの方針を展開するにあたり有意義な卓話を拝聴させて頂きました。

クラブ協議会では、各委員長の年度計画方針発表でいろいろな難問や疑義に対しても的確なご指導とご助言を賜りました。また、田中昌夫ガバナー補佐の講評を頂きクラブ会員共に、この一日が春日部西クラブ発展に大きく繋がる一日であると確信しました。

文庫通信

◆ ガバナー月信より ◆

(292号)

- ◎「クラブ活性化の為の知恵」 大澤節平 2011 1p (D.2640月信)
- ◎「ロータリーの意味論（3）人間モラトリアム」 久野薫 2011 4p (D.2680月信)
- ◎「ロータリーの意味論（4）因縁果律」 久野薫 2011 4p (D.2680月信)
- ◎「ロータリーの意味論（5）犠牲なき奉仕」 久野薫 2011 4p (D.2680月信)
- ◎「基本」 玉井公詞 2011 1p (D.2650月信)
- ◎「会員増強におもう」 杉本直 2011 1p (D.2650月信)
- ◎「最近思うこと」 大西省司 2011 1p (D.2650月信)

◎「例会は楽しいですか～『職業奉仕について』」

森玄房 2011 2p (D.2550月信)

◎「日々是職業奉仕」 大澤節平 2011 1p (D.2640月信)

◎「10月職業奉仕月間に因んで」 米田眞理子 2011 2p (D.2640月信)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロタリーアーク

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル3F

TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

ロータリー財団	大口寄付 180,056.21 \$	冠名基金 25,000 \$	大口寄付 18,000 \$ ベネファクター(14)	大口寄付 14,305 \$	大口寄付 11,980 \$ ベネファクター(1)	クラブ寄付 11,840.43 \$
北 清治 (浦和東) 平成23年11月29日	大野光政 (越谷) 平成23年12月12日	高田啓一 (鳩ヶ谷シティ) 平成23年12月19日	石野榮一 (越谷南) 平成23年12月27日	鈴木子之吉 (浦和東) 平成23年11月29日	鳩ヶ谷ロータリークラブ (鳩ヶ谷) 平成23年11月18日	
大口寄付 11,280 \$	大口寄付 10,108.87 \$	大口寄付 10,071.963 \$	東日本大震災復興基金 5,000 \$	M·P·H·F (9)	M·P·H·F (7)	M·P·H·F (5)
三上憲治 (浦和東) 平成23年11月29日	秋山 博 (川口西) 平成23年11月 1日	國谷昭吾 (浦和北東) 平成23年11月25日	田中徳尚 (川口) 平成23年12月16日	岡村尚次 (浦和東) 平成23年11月29日	國光勝三 (浦和東) 平成23年11月29日	稻垣博正 (浦和東) 平成23年11月29日
M·P·H·F (4)	M·P·H·F (4)	M·P·H·F (3)	M·P·H·F (3)	M·P·H·F (3)	M·P·H·F (3)	M·P·H·F (3)
岡村明彦 (浦和東) 平成23年11月29日	池田成彬 (鳩ヶ谷シティ) 平成23年12月19日	岡崎力男 (越谷) 平成23年11月24日	佐藤正行 (浦和東) 平成23年11月29日	平田利雄 (浦和東) 平成23年11月29日	林 裕 (上尾西) 平成23年12月14日	佐野良雄 (川口) 平成23年12月20日
M·P·H·F (3)	M·P·H·F (2)	M·P·H·F (2)	M·P·H·F (1) ベネファクター(1)	M·P·H·F (1)	M·P·H·F (1)	M·P·H·F (1)
菊池国光 (庄和) 平成23年12月26日	鈴木幹夫 (越谷) 平成23年11月24日	平澤道男 (久喜菖蒲) 平成23年12月16日	石井孝一 (浦和北東) 平成23年11月25日	吉村千秋 (浦和北東) 平成23年11月25日	海田英彥 (浦和東) 平成23年11月29日	高木貴弘 (浦和東) 平成23年11月29日
M·P·H·F (1)	P·H·F	P·H·F	P·H·F	ベネファクター(1)		
堀切利雄 (三郷ウエンズデー) 平成23年12月19日	中里静博 (越谷) 平成23年11月24日	宮坂秀樹 (浦和北東) 平成23年11月25日	横田 元 (浦和北東) 平成23年11月25日	萩原達也 (戸田イブニング) 平成23年12月27日		

米山受学会	米山功労者メジャードナー(24)	米山功労者メジャードナー(11)	米山功労者マルチブル(6)	米山功労者マルチブル(5)	米山功労者マルチブル(5)	米山功労者マルチブル(5)	
	高田啓一 (鳩ヶ谷シティ) 平成23年12月19日	佐伯鋼兵 (浦和南) 平成23年11月22日	岡村尚次 (浦和東) 平成23年11月29日	榎本秀雄 (浦和東) 平成23年11月9日	佐藤正行 (浦和東) 平成23年11月9日	高岡敏夫 (浦和東) 平成23年11月9日	
	平田利雄 (浦和東) 平成23年11月9日	遠藤光治 (岩槻東) 平成23年12月27日	鈴木甫 (浦和東) 平成23年11月9日	横田安民 (浦和東) 平成23年11月9日	仲野直樹 (川口南) 平成23年12月14日	渡辺博司 (上尾西) 平成23年12月14日	平澤道男 (久喜菖蒲) 平成23年12月16日
	武藤茂 (浦和東) 平成23年11月9日	中村義旭 (三郷ウエンズデー) 平成23年12月19日	佐野良雄 (川口) 平成23年12月20日	武笠安雄 (浦和東) 平成23年11月9日	松村繁 (浦和東) 平成23年11月9日	金杉豊 (八潮) 平成23年12月14日	渡辺桂一 (八潮) 平成23年12月14日
	辻 隆幸 (浦和南) 平成23年11月22日	片岡一之 (鳩ヶ谷シティ) 平成23年12月19日	藤枝雅男 (庄和) 平成23年12月26日	小滝敏郎 (浦和南) 平成23年11月22日	岡村哲也 (上尾西) 平成23年12月14日		
	天野 純 (浦和北) 平成23年11月16日入会 (株)ケットワープラス 情報処理	中村 晴彦 (春日部西) 平成23年12月1日入会 焼肉の店 しづる屋 飲食業					
新会員 飯塚忠幸 (越谷) 平成23年11月1日入会 大幸建設(株) 不動産業							
	大澤昭元 会員 (浦和) 平成23年11月2日 享年83歳	落合 豊 名譽会員 (浦和) 平成23年11月21日 享年95歳	大塚勇雄 会員 (久喜菖蒲) 平成24年1月1日 享年68歳	平井一嘉 会員 (春日部西) 平成24年1月5日 享年55歳			

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。

大澤昭元 会員 (浦和) 平成23年11月2日 享年83歳	落合 豊 名譽会員 (浦和) 平成23年11月21日 享年95歳	大塚勇雄 会員 (久喜菖蒲) 平成24年1月1日 享年68歳
平井一嘉 会員 (春日部西) 平成24年1月5日 享年55歳		

天野 純
(浦和北)
平成23年11月16日入会
(株)ケットワープラス
情報処理

中村 晴彦
(春日部西)
平成23年12月1日入会
焼肉の店 しづる屋
飲食業

2011～'12年度 12月の会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2010年7月1日現在		当月末会員数 内女性	増減 内女性	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		出席率	順位					出席率	順位	
第一グループ	浦 和	101	0	99	0	-2	5	1	89.22	25 29
	浦 和 東	78	2	80	2	2	3	4	95.81	3 8
	浦 和 南	29	0	27	0	-2	3	0	94.23	7 1
	浦 和 中	36	2	36	2	0	5	0	94.17	8 11
	浦和ダイヤモンド	20	9	18	8	-2	2	0	96.49	1 5
	第1グループ計	264	13	260	12	-4	18	5	93.98	
第二グループ	浦 和 北	70	3	73	3	3	10	5	91.07	16 9
	さいたま中央	45	1	45	1	0	3	0	81.11	60 44
	浦 和 西	20	3	19	3	-1	4	0	81.82	54 66
	浦 和 北 東	42	1	42	1	0	6	1	85.83	38 59
	さいたま新都心	40	0	41	0	1	4	3	93.06	11 7
	第2グループ計	217	8	220	8	3	27	9	86.58	
第三グループ	大 宮	52	0	54	0	2	10	5	84.28	45 49
	大 宮 南	35	5	35	5	0	5	4	78.94	64 64
	大 宮 中 央	48	0	45	0	-3	5	0	73.33	75 69
	大 宮 南 東	7	2	10	2	3	3	4	78.00	67 67
	大 宮 シ テ イ	62	5	63	5	1	8	2	81.64	57 53
	さいたま 櫻	21	0	21	0	0	3	1	83.33	49 58
第四グループ	第3グループ計	225	12	228	12	3	34	16	79.92	
	大 宮 西	66	0	71	0	5	20	5	80.46	61 39
	岩 樹	29	4	29	4	0	2	1	51.67	79 80
	大 宮 北	22	1	22	1	0	3	0	90.20	19 20
	大 宮 南 西	9	1	8	1	-1	2	0	78.13	66 77
	大 宮 東	36	0	37	0	1	5	3	72.89	76 54
第五グループ	岩 樹 東	29	1	29	1	0	3	0	86.75	35 51
	大 宮 北 東	16	2	15	2	-1	3	0	79.20	63 27
	岩 樹 中 央	14	0	15	0	1	1	1	82.22	51 48
	第4グループ計	221	9	226	9	5	39	10	77.69	
	上 尾	39	1	39	1	0	3	0	83.97	47 25
	鴻 巣	27	0	27	0	0	3	0	92.59	12 3
第六グループ	桶 川	22	0	22	0	0	2	0	81.86	53 76
	上 尾 西	41	0	39	0	-2	5	0	88.57	28 22
	北 本	8	0	9	0	1	2	1	87.50	32 37
	上 尾 東	19	0	19	0	0	2	0	84.21	46 41
	上 尾 北	27	0	27	0	0	3	0	96.10	2 2
	鴻 巣 水 曜	31	3	31	3	0	3	1	85.47	39 56
第六グループ	桶川イブニング	16	0	16	0	0	2	0	75.00	72 74
	第5グループ計	230	4	229	4	-1	25	2	86.14	
	春 日 部	41	0	44	0	3	5	3	89.68	21 10
	杉 戸	26	1	28	1	2	2	2	83.33	49 50
	春 日 部 西	35	2	35	2	0	3	2	84.43	44 65
	庄 和	19	0	21	1	2	1	2	93.60	9 19
第六グループ	春 日 部 南	28	4	31	4	3	5	3	84.95	42 71
	春日部イブニング	22	1	22	1	0	3	0	82.06	52 30
	杉 戸 中 央	24	0	23	0	-1	2	0	81.25	58 61
	第6グループ計	195	8	204	9	9	21	12	85.61	

グループ	クラブ名	2010年7月1日現在		当月末会員数 内女性	増減 内女性	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		出席率	順位					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	41	2	43	2	2	5	2	89.14	26 17
	蓮 田	33	0	37	0	4	6	4	83.53	48 43
	久 喜 菖 蒲	57	4	59	4	2	6	3	74.49	73 52
	栗 橋	12	0	12	0	0	2	0	81.25	58 42
	幸 手 中 央	24	1	25	1	1	3	1	76.00	70 57
	第7グループ計	167	7	176	7	9	22	10	80.88	
第八グループ	越 谷	80	2	80	2	0	5	2	86.66	36 47
	越 谷 南	51	3	52	3	1	5	5	73.85	74 70
	越 谷 北	51	0	52	0	1	5	1	86.85	34 46
	越 谷 東	47	6	48	7	1	2	1	85.94	37 31
	越 谷 中	12	0	16	0	4	2	4	89.30	22 28
	第8グループ計	241	11	248	12	7	19	13	84.52	
第九グループ	草 加	18	2	18	2	0	5	0	77.07	69 78
	八 潮	47	4	48	4	1	12	1	87.96	30 14
	草 加 南	12	1	11	1	-1	2	0	81.81	56 26
	八潮イブニング	24	0	24	0	0	4	0	91.66	14 21
	草加イブニング	11	0	14	0	3	2	3	89.29	23 24
	八 潮 中 央	15	0	15	0	0	3	0	85.00	41 12
第十グループ	草 加 中 央	23	0	23	0	0	2	0	80.43	62 40
	八 潮 シ テ イ	9	0	7	0	-2	2	0	77.77	68 68
	草 加 21	8	3	0	0	-8	3	1	0.00	
	第9グループ計	167	10	160	7	-7	35	5	74.55	
	吉 川	31	1	33	1	2	5	2	84.69	43 33
	三 郷	30	2	28	2	-2	3	0	90.00	20 36
第十一グループ	三 郷 中 央	17	0	18	0	1	3	1	94.44	5 6
	三郷ウェンズデー	20	2	20	2	0	4	2	87.72	31 38
	松 伏	11	3	12	3	1	4	1	91.66	14 13
	第10グループ計	109	8	111	8	2	19	6	89.70	
	川 口	82	11	86	12	4	5	6	89.27	24 62
	鳩 ケ 谷	25	0	26	0	1	0	1	81.82	54 34
第十二グループ	川 口 東	19	1	19	1	0	5	0	91.91	13 16
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	27	2	1	2	1	90.47	18 63
	川口モーニング	26	1	23	1	-3	5	0	94.79	4 18
	川 口 南	31	4	32	4	1	2	1	65.18	78 79
	鳩ヶ谷シティ	14	0	15	0	1	3	1	93.33	10 15
	第11グループ計	223	19	228	20	5	22	10	86.68	
第十二グループ	戸 田	52	5	52	5	0	3	1	78.92	65 60
	蕨	26	1	26	1	0	3	0	90.67	17 45
	川 口 西	27	3	28	3	1	3	1	75.81	71 73
	戸 田 西	29	1	28	1	-1	2	0	88.46	29 32
	川 口 北	33	2	33	2	0	20	0	85.06	40 23
	川 口 北 東	28	4	28	4	0	5	1	94.44	5 35
第十三グループ	川 口 中 央	13	1	13	1	0	2	0	88.89	27 4
	川口むさし野	19	1	17	1	-2	3	0	66.29	77 75
	戸田イブニング	18	0	18	0	0	3	0	87.49	33 55
	第12グループ計	245	18	243	18	-2	44	3	84.00	
	地 区 合 計	2504	127	2533	126	29	325	101	83.60	

※会員数及び出席状況の報告は翌月の14日までにお願いします